

2025 年度

八光ひかり保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2026 日年 1 月 5 日（月）～1 月 30 日（金）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2025年2月18日（水）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	「おもいっきり遊ぶ」「おもいっきり学ぶ」に則り子ども一人ひとりを尊重し、気持ちを受け止めながら寄り添いを大切にし、全職員が同じ姿勢で取り組んだ。
子どもの発達援助	子ども主体の保育を念頭にその都度、ミーティングを行い全職員で話し合う機会を多く持つことができた。日々の子どもの姿を十分に把握できるように努めた。発達や成長に合わせ安心できる環境づくりを見直し、子ども同士の関りが持てる、言葉かけや環境の工夫をしていた。
保護者に対する支援	送迎の際や見守りカメラを通して、日々の子どもの様子や成長した喜びの共有に心掛けた。行事を通して保護者同士の交流を取り入れ、子育てについて話し合う機会を作り、引き続き信頼関係を深めていく。
保育を支える組織的基盤	外部研修・内部研修に参加し充実し職員会議で報告し、研修で学んだ内容を保育に生かせるようにした。今後もスキルアップや職員の面談を実施しコミュニケーションを図り保育の質の向上を目指していく。

総評
「おもいっきり遊ぶ・おもいっきり学ぶ」の理念を念頭に子どもたちが安心安全に遊べるように保育環境について定期的に話し合い発達に適した玩具・季節感のある空間・安心してくつろげる環境に配慮した。職員間の話し合う時間の大切さを感じ、一人ひとりの発達段階に応じ、生活や遊びを通して体験ができた。 保護者とも日ごろからのコミュニケーションを大切にし、信頼関係を築き安心して預けられる園づくりをしていきたい。